

WGBS/EM-seq 受託サービス サンプル提出ガイドライン

連絡先: info@genetics-n.co.jp

Diagenode WEBサイト: <https://diagenode.co.jp/product-info/wgbs-service>

1. DNA の単離

- WGBS/EM-seq に使用する DNA のクオリティは非常に重要であるため、Diagenode 社では以下の DNA 抽出キットを使用することを強く推奨します。
 - 細胞、血液および組織サンプル: DNeasy Blood & Tissue Kits (QIAGEN 社)
 - FFPE サンプル: QIAamp DNA FFPE Tissue Kit (QIAGEN 社)
 - 血漿サンプル (cfDNA): QIAamp MinElute ccfDNA Kit (QIAGEN 社)
- 提出するゲノム DNA は、タンパクや RNA を含まないものでなければなりません。
- 高分子量の DNA は断片化する可能性があるため、ボルテックスを行わず、ピペティングで混合してください。

2. DNA の定量と調製

- 二本鎖 DNA の濃度は、Qubit dsDNA High Sensitivity kit のような蛍光色素を使用する方法で定量を行ってください。
Nanodrop のような分光光度計は、濃度を過大評価する傾向があるため、正確な二本鎖ゲノム DNA の濃度を定量できない可能性があります。
- 各サンプルを 0.8% アガロースゲルで電気泳動し、ゲノム DNA が分解されていないか確認することを推奨します。
- WGBS/EM-seq には、250 ng 以上のゲノム DNA (蛍光色素を使用する方法で定量) が必要となります。
- DNA 濃度 5 ng/μL 以上、液量 50 μL 以上でご提出ください。
* ゲノム DNA および FFPE サンプルにおいて、上記より少量の場合はご相談ください。
- 血漿 cfDNA サンプルでは、20 ng 以上の cf DNA (蛍光色素を使用する方法で定量) が必要となります。
- DNA 濃度 1 ng/μL 以上、液量 20 μL 以上でご提出ください。

3. 発送準備

- 1.5 mL チューブにサンプルを準備し、Sample ID Sheet の内容と相違が無いように注意してラベルを貼ってください。
24 サンプル以上の場合は、96 ウェルプレートを使用し、A01、A02...の順に並べてください。
- 予期せぬ輸送の遅延に備えて十分なドライアイスを用意していただき、サンプルは必ずドライアイスに入れて送ってください。
- 記入済みの Sample ID Sheet.xlsx と Biosafety form.doc ファイルを印刷して、サンプルと一緒に同梱してください。

■ サンプルの発送先

日本ジェネティクス株式会社 本社・営業部 宛
住所：〒112-0004 東京都文京区後楽 1-4-14 後楽森ビル 18 階
電話番号：03 (3813) 0961

〈ご発送時の連絡について〉

ご発送の準備が整いましたら、荷受けの準備が必要となりますので、info@genetics-n.co.jp まで、以下の情報をお知らせください。

- 1)ご所属・ご氏名
- 2)発送日
- 3)追跡番号 (運送会社)

■ ご発送時の注意点

- 1) 冷凍便 (-20°C) にてお送りください。
- 2) 日本ジェネティクス株式会社の営業日は、土日祝日・年末年始を除く平日午前9時から午後5時までとなります。
*土日を含んでの発送は、リスクがあるためお控えください。
- 3) ご発送者様の元払いで上記営業時間内に日本ジェネティクス株式会社に到着するようお送りください。
- 4) 輸送時のトラブルに関しましては、日本ジェネティクス株式会社ではその責任を負いかねます。
- 5) 本確認事項を満たさないことで別途費用が発生した場合は、お客様に費用のご負担をお願いいたします。